

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 心房カルディオバージョンシステムにおけるインピーダンス値に関する研究

研究の目的

心房細動などのカテーテル治療中に不整脈が持続している場合、心房カルディオバージョンシステムを用いて不整脈を停止させることがあります。このシステムでは特定のカテーテルを心内に留置し、電氣的除細動を施行する前に 200 μ A 以下の弱い電流でカテーテル間の抵抗値が測定されます。本邦ではこのシステムが一般的に使用されていますが、除細動前のカテーテルインピーダンス値に影響する因子については現在まで報告されていません。

研究実施期間： 実施許可日～2026 年 3 月 31 日

対象となる方： 2020 年 5 月 28 日～2020 年 12 月 31 日までの間、弘前大学附属病院循環器内科でカテーテルアブレーション中に心房カルディオバージョンシステムを使用した方（手術中に特定のカテーテルを使用した方です）

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記載されている情報のうち、年齢、性別、身長、体重、BMI、原疾患、内服薬、12 誘導心電図、心臓超音波検査所見、術前造影 CT から得られた心膜脂肪量、術中所見（カテーテルインピーダンス値など）を標記研究課題実施のために利用します。

上記データを収集し、心房カルディオバージョンのカテーテルインピーダンス値に影響する因子を解明した上で、術中の通電効果の予測や術後再発の予測などといった臨床応用について検討します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。本試験で得られた試験対象者のデータは本試験の目的以外には利用せず、その管理には十分に注意し厳重に管理します。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同

意いただけない患者さん / その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科 濱浦 奨悟 電話：0172-39-5057 FAX:0172-35-9190
-------	--